

令和2年度 臨時休校課題について 【2年生】

科目	5/7～の課題	提出日	課題テスト
物理 (文系)	<ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価資料に基づいて、問題演習を行う。 ・範囲は、「物理基礎 第1編 運動とエネルギー」からスタートし、先の分野を自分で進めることとする。「セミナー物理基礎+物理」を用いて問題演習を行い、進めていく。 ・問題演習を行った課題ノートを提出する。 ・春休み課題のノートも同時に提出する。 	次の登校日	未定 (確認テストの実施可能性あり)
物理 (理系)	<ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価資料に基づいて、教科書や資料集、問題集を用いて予習を進め、問題演習を行うこと。 ・範囲は、「物理 第1編 第1章 力と運動」からスタートし、先の分野を自分で進めることとする。自分で「セミナー物理基礎+物理」を用いて問題演習を行い、進めること。 ・問題演習を行った課題ノートを提出する。 ・春休み課題も同時に提出する。 		
<p>備考</p> <p>【文系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業では、問題演習を行った前提で授業を行います。基本的に発表と解説となりますので、対応できるように問題演習を実施してください。 ・問題演習の質と量は評価対象です。難易度や演習した問題数を評価します。どの問題をどれだけ演習するか自分で考えて演習を行うこと。 ・PDCAシートを課題ノートにはさんで提出すること。 <p>【理系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書をよく読んだり、自分で動画を検索したり、参考書を用いたりするなど工夫して理解を深めること。授業は予習を行った前提で進めます。質問などがきちんとできるように準備しておくこと。授業のスピードは速くなります。予習しなければ話になりません。 ・問題演習の質と量は評価対象です。難易度や演習した問題数を評価します。どの問題をどれだけ演習するか自分で考えて演習を行うこと。 ・PDCAシートを課題ノートにはさんで提出すること。 <p>*基本的な流れは前回の指示(5月6日まで)と変わりません。積極的に復習や問題演習するなど、学習を自分で計画を立てて進めてください。今この状況では、自分でPDCAサイクルを回すことが必要です。困ったり、相談したりすることがあれば、気軽に担当まで電話やFormsなどで相談してください。</p> <p>☆今まで示した範囲以外のPDCAシートと評価基準をスタディーサプリで送ります。自分で計画し、予習や復習をどんどん進めてください! PDCAシートが印刷できなければ、その内容はノートに記入でかまいません。どんどんやってください!</p>			
化学基礎	<p>☆前回との変更点は波線&太字になっています。</p> <p>【文系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価資料に基づいてエクセル化学基礎の問題演習を進める。 ・教科書や資料集を1編から自分で読み(ノートにまとめ)ながら進めていく。 ・資料集と教科書を併用すると理解しやすい。 ・範囲は教科書第1編(p.22~91)とする。 ⇒特に第1章、第2章を重点的に取り組むこと。 ・PDCAの計画・反省シートを使用し、記録すること。 <p>【理系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価資料に基づいてセミナー化学基礎+化学の問題演習を進める。 	次の登校日	未定 (確認テストの実施可能性あり)

	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や資料集を1編から自分で読み（ノートにまとめ）ながら進めていく。 ・資料集と教科書を併用すると理解しやすい。 ・<u>範囲は教科書第1編（p.22～91）とする。</u> ⇒<u>オンライン授業で受講した範囲は特に復習として演習に取り組むこと。（受講できなかった生徒はスタディサプ</u> <u>リを活用する。）</u> <u>第3章については該当範囲をオンライン授業で受講した後に演習を進めるとよい。</u> ・PDCAの計画・反省シートを使用し、記録すること。 		
<p>備考</p> <p>【文理共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演習用ノートは2冊準備すること。（1冊提出している間にもう1冊で演習を進めるため） ・観点別シート、計画・反省（PDCA）シートはA4ファイルに綴じること。 ⇒計画・反省シートの進捗（学習意欲）や理解度を評価の材料とする。また、計画性についても評価の対象とする。 ・質問がある場合は学校HPにある『理科休校中質問シート』内のQRコードから質問をすること。 <p>～学校再開後の提出物～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演習用ノート・PDCAシート（A4ファイルに綴じて） <p>スタディサプリア『高1・高2・高3化学基礎』の活用方法について、以下の該当するものを確認してください。</p> <p>【文系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>自学・自習の理解の補助として活用すること。</u> ⇒スタディサプリアを視聴する前に教科書等を用いて予習をしておくことが望ましい。 <p>【理系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>オンライン授業の理解の補助として活用すること。</u> ⇒オンライン授業の予習として活用してもよいし、復習として活用してもよい。（オンライン授業が受講できなかった場合はその補助として） スタディサプリアを視聴する前に教科書等を用いて予習をしておくことが望ましい。 			
生物	<p>【文系】</p> <p>観点別評価資料に基づいて、前回に引き続き</p> <p><u>第1編の第1章「細胞と分子」</u>の分野に関して教科書や資料集を自分で読みまとめたと思います。そこで更に知識を深め、定着させるために、次の3点を中心に、もう一度そしてより詳しくまとめてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①モータータンパク質と細胞骨格 ②競争的阻害と非競争的阻害 ③免疫に関わるタンパク質5種（TLR・TCR・MHC・抗体・サイトカイン）と白血球7種（好・マ・樹・N・キ・ヘ・B）の役割他と免疫に関わる事象（二次応答・拒絶反応・臓器移植・HLA・予防接種・自己免疫疾患・免疫寛容・ABO式血液型・アレルギー・アナフィラキシーショック・エイズ・癌） <p>また配布したプリントを再度やってみましょう</p> <p>授業は予習を行った前提で進めます。</p> <p>第1編第1章の評価基準を学校HP上にPDFの形で載</p>	次の登校日	未定（確認テストの実施可能性あり）

せました。参考にしてください。

【理系】

観点別評価資料に基づいて、前回に引き続き

第1編の第1章「細胞と分子」の分野に関して教科書や資料集を自分で読みまとめ、問題集を解いたと思います。そこで更に知識を深め、定着させるために、次の3点を中心に、もう一度そしてより詳しくまとめてください。

- ①モータータンパク質と細胞骨格
- ②競争的阻害と非競争的阻害
- ③免疫に関わるタンパク質5種 (TLR・TCR・MHC・抗体・サイトカイン) と白血球7種 (好・マ・樹・N・キ・ヘ・B) の役割他と免疫に関わる事象 (二次応答・拒絶反応・臓器移植・HLA・予防接種・自己免疫疾患・免疫寛容・ABO式血液型・アレルギー・アナフィラキシーショック・エイズ・癌)

リードαのリードC (p12の1~8、p26の14~26) を2回通してやってください。2回目もできなかった問題は苦手なところなので、3回目もやりましょう。覚えるだけではだめで、誰かに説明できるくらいに理解することが大切です。

授業は予習を行った前提で進めます。

第1編第1章の評価基準を学校HP上にPDFの形で載せました。参考にしてください。

備考

A4 ファイルを準備してください。(実験用ファイルは不可) 観点別シートはファイルに閉じてください。

ノートおよび観点別の計画・反省シートを提出課題とし、その進捗(学習意欲)や理解度をもって評価の材料とする。また、計画性についても評価の対象なので、自分のペースに合った計画を事前に立てること。

全般

2年次に受験予定の模擬試験の過去問題を自分で検索し学習計画や学習の参考にする。
また、スタディサプリ等の動画配信も学習の参考になるとよい。科目によっては視聴の指示があるので、その場合は指示に従ってください。動画視聴だけでなくメッセージなどのお知らせも気にして毎日チェックしてください。

**各科目、必ず定期的に forms の質問フォームを見ること。
質問への回答が更新される予定です。**